

## 災害時における円滑な水の供給のために ～ 飲料水兼用貯水槽等の取扱訓練を実施します～

災害時における円滑な水の供給に資するため、飲料水兼用貯水槽、緊急遮断弁付き受水槽の取扱訓練を、神奈川県企業庁相模原水道営業所の協力の下に実施します。

この訓練には、近隣の自治会や避難所運営協議会も参加します。

- 1 実施日時 平成27年11月12日(木) 午前10時から11時30分まで
- 2 実施場所 市立向陽小学校(中央区向陽町8-33)
- 3 訓練参加者等(約80名)
  - ・飲料水兼用貯水槽を設置している施設の避難所運営協議会
  - ・向陽小学校避難所区域自治会
  - ・神奈川県企業庁相模原水道営業所
  - ・市職員(避難所担当職員等) など

### 4 概要

#### 飲料水兼用貯水槽(100 $m^3$ )

水道管と直結しており、平常時は水道管の一部として水が循環しています。大規模な地震発生時等に水道圧力が低下した場合、自動的に緊急遮断弁が作動し、水道管と遮断するため、タンク内の水を飲料水等として確保することができます。

#### 緊急遮断弁付き受水槽(31.3 $m^3$ )

ある一定の震度を感知すると、緊急遮断弁が作動し、受水槽からの水の流出を防止するため、受水槽内の水を飲料水等として確保することができます。



【飲料水兼用貯水槽】



【緊急遮断弁付き受水槽】